

【別紙1】令和3年度県民の日中央行事 企画提案概要

- 以下の内容について企画提案することとし、企画・運営にあたっては、別紙5のとおり新型コロナウイルス等の感染症対策を講じること。
- 「自由提案」とあるものは加点対象となるものであり、提案がない場合に減点するものではない。
- 最終的な出演・出店（展）条件及び出演・出店（展）者は県と協議の上決定すること。

1 プログラム（仕様書3（1）ウ参照）

【留意事項】

- 転換時間等も、司会者によるステージトークなど簡易なコンテンツでつなぎ、原則として、一日を通して切れ目なくプログラムが実施されるようにすること。
- 企画提案のプログラムを含め、メディアやインターネット等で配信すること。
メディアの場合は1回、インターネット等の場合は1日程度の配信を想定している。
- 各プログラムは事前申込制を適宜取り入れること
（複数のプログラムをまとめて1つの申込みとすることも可とする）。
- 出演者等については、県と協議の上最終的に決定すること。
- 県が調整する出演者のプログラムと併せ、9時30分から17時30分までに収まる時間配分とすること。

(1) 司会者（ステージ総合司会・会場内アナウンス等）

(2) 各プログラムの企画内容

- ア 地元ラジオ放送局と連携したアーティストによるトーク&ミュージックライブ**
 - アーティストは、千葉県にゆかりがある者を含めるよう努めること。
 - 「地元ラジオ放送局」は県内に主要な拠点を持ち、県全域を主な放送対象地域としているラジオ放送局とし、具体的な連携先を提案すること。
 - トーク等のテーマは、イベントの趣旨を鑑みて、「千葉県の魅力発信」及び「東京2020大会の機運醸成」とすること。
 - 公開収録を原則とすること。
 - 実施は1回60分程度を想定している。
 - 原則イベント最後を飾るプログラムとし、適宜公開リハーサルを実施すること。
- イ 子ども向けのショー**

実施回数は1回とし、内容・時間帯は企画提案すること。
- ウ 県内で活動する子ども達によるパフォーマンス**
 - 県内で活動する小中高校生等の子ども達で構成される団体・学校等を2団体程度出演させること。
 - 実施回数は各団体1回程度とし、内容・時間帯は企画提案とすること。
 - 合唱、ダンス等、分野の指定はないが、ステージ全体で盛り上がるものとする。

※過去の実績

令和元年度	県立幕張総合高校（ダンス部、合唱部）、県立袖ヶ浦高校（書道部）
平成30年度	県立千葉女子高校（オーケストラ部）、 県立八千代高校（鼓組（和太鼓演奏））
- エ 伝統芸能実演**
 - 県内で活動している伝統芸能団体を出演させること。
 - 出演する伝統芸能の団体の選定にあたっては、ちば文化資産を参考にすること。
 - 場所はステージとし、実施回数、内容・時間等は企画提案すること。
- オ 自由提案（千葉県の魅力を発信する内容のものとする）**

(3) メディア、インターネット、ラジオ等を使用したイベント実施状況の配信企画

配信に使用する媒体（メディア・インターネットの別、放送局等）、配信時間、配信内容ができる限り具体的に企画提案すること。

2 各種コーナー（仕様書3（1）エ参照）

(1) 各コーナーの名称

(2) 各コーナーの企画内容

ア 飲食コーナー

- 当コーナーのイメージが分かるように、販売予定品目等を、できるかぎり具体的に企画提案すること。なお、販売品目については、幅広い世代が楽しめるよう、バランスを考えた出店になるよう配慮すること。
- 「18ブース程度」となるようにすること（キッチンカーによる出店も可）。
- 「食事系」がメインとなるようにすること。
- ジャンルは以下の2種類を原則とする。
 - ①県産品を使用している料理、郷土料理・ご当地グルメなど、千葉県にゆかりのあるもの（12ブース程度）
 - ②海外（千葉県と交流のある国・地域（例：タイ、マレーシア、台湾（桃園市）、デュッセルドルフ市、ウィスコンシン州等）の料理や、千葉県及び県内市町村がホストタウンとなっている国（オランダ、ブルガリア、アメリカ、ドミニカ共和国、ルーマニア、アイルランド、ドイツ、ニュージーランド、英国、スリランカ、ベリーズ、ボツワナ、ペルー、スロバキア、ナイジェリア等）の料理（6ブース程度）
- 「②海外の料理」については、来場者に出展の経緯がわかるよう、千葉県との交流等を紹介する簡易的な展示用パネルを制作し、会場内に設置すること。
- 幕張メッセの使用条件等に基づき、調理場・共同給排水設備等の基本設備を手配すること。
- 各出店者が自身で手配する備品等の出店条件は、出店者の負担が過度にならないものとし、出店者と調整すること。また、最終的な出店者・出店条件は県と協議の上決定すること。
- 会場内で飲食ができる形態で酒類を販売してはならない。
- 県が調整した飲食等の物販のブースは、飲食コーナーに組み込むなど、他のコーナーと一体感のある会場レイアウトとすること。

イ 文化・芸術体験コーナー及び伝統芸能コーナー

- 主に子どもをターゲットとし、楽しみながら文化・芸術・伝統文化にふれる機会を創出するコーナーとすること。
- 基本的に事前予約を必要とせず、多くの来場者が参加することができ、会場内で完結できるものとする。
- それぞれ少なくとも1回ずつ以下の要素を取り込んだ企画提案とすること。
 - ①文化・芸術にふれる体験（例：絵画・写真・工芸等のワークショップ、ライブパフォーマンスなど）
 - ・アーティストの活用を検討すること。
 - ・「ちばアート祭2021」のPRとなるような要素を含めること。
 - ②伝統文化にふれる体験（例：伝統工芸品の手作り体験など）
 - ・県内の伝統文化・伝統芸能を取り上げること。

③「ちば文化資産」のPRのためのミニゲーム（例：クイズなど）

- ・「ちば文化資産」一覧は参考資料「ちば文化資産GUIDE」参照。
- ・県が貸し出す写真パネルを展示すること。パネルの仕様は別紙4参照。
（当パネルはミニゲームに使用しなくても構わない。）
- ・その他、県が貸出可能な資材一覧は別紙4参照。

○県が適当と認めた場合に限り（基準は別紙3（1）【対象】・【出店（展）内容】に準拠する）、民間企業等の団体（以下「協力団体」という。）と連携してコーナーを運営することができる。なお、協力団体との調整の一切は委託業務として行うこと。

ウ 自由提案（千葉県魅力を発信する内容のものとする）

企画提案時に企業PRブースの出店（展）の見込みがあれば記載すること。

3 運営・設営関係

(1) 運営体制等（仕様書3（1）ア参照）

ア 運営体制

運営責任者を含めた体制について企画提案すること。

イ 当日スタッフ配置計画

ウ 業務計画

契約締結後から開催までのスケジュールを企画提案すること。

（契約日は令和3年1月中旬と仮定する。）

(2) 全体計画

ア イベントタイトルのロゴマーク（仕様書3（1）イ（ア）参照）

イ 会場レイアウトの作成（仕様書3（1）イ（イ）参照）

ステージのサイズは「仕様書3（2）イ」、県が調整した出演・出店（展）者の必要スペースは別紙2を参照すること。

ウ タイムスケジュールの作成（仕様書3（1）イ（ウ）参照）

○設営・イベント実施・撤去までを含む全体版

○イベント実施中の詳細版

- ・仕様書2（7）アに記載する全てのプログラムを含むこと。
- ・「地元ラジオ放送局と連携したアーティストによるトーク&ミュージックライブは、原則、プログラムの最後とすること。
- ・「千葉・県民音楽祭PRコンサート」は、原則昼の時間帯とすること。

(3) アンケートの回収率を上げるための取組（仕様書3（1）キ（ア）参照）

(4) 会場内の賑わいを創出するための取組（仕様書3（1）ケ（エ）参照）

(5) 統一感を創出する会場内装飾（仕様書3（2）ウ参照）

(6) 集客の増加を促進する啓発資材の作成等及び配布（仕様書3（4）イ参照）

企画提案時に「協力団体」の見込みがあれば記載すること。

（受託後も県と随時協議可。）

4 各種媒体等を活用した広報宣伝業務（仕様書3（3）参照）

（1）メディア等による配信及びラジオによる広報

仕様媒体（メディアの別、放送局・番組名）、実施（掲載）回数、実施（掲載）期間等を具体的に企画提案すること。

（2）新聞折込広告の配布計画

数量、企画、新聞社名、配布エリアを企画提案すること。

（3）ポスターの掲出計画

数量、掲出駅を企画提案すること。

（4）その他

自由提案がある場合、媒体、数量、配布先等を企画提案すること。